

脱炭素まちづくりアドバイザー紹介

| | | | |
|------|------------------------------------|-----------|---------------|
| 氏名 | 宇山 生朗 (うやま いくろう) | 所属 | 公益財団法人北海道環境財団 |
| 専門領域 | 地域脱炭素に関する包括的な企画・情報支援、コミュニティ形成、行動変容 | 居住地域／活動地域 | 北海道／北海道、全国 |
| | | 派遣形式 | スポット型、伴走型 |



| | |
|----|--|
| 略歴 | <ul style="list-style-type: none"> ● 筑波大学大学院生命環境科学研究科環境科学専攻修了後、民間企業（建設業環境部門）を経て、東京から北海道に移住。 ● 公益財団法人北海道環境財団北海道地球温暖化防止活動推進センター入職（2016年8月～現在） ● 北海道庁環境生活部環境局／ゼロカーボン推進局出向（2019年6月～2022年3月） ● 総務省地域力創造アドバイザー委嘱（2022年4月～現在） ● 北海道経済連合会ゼロカーボン推進グループソリューションプランナー委嘱（2022年6月～現在）など |
|----|--|

| | |
|----------------|--|
| 過去の地方公共団体との関わり | <ul style="list-style-type: none"> ● 脱炭素に関する普及啓発及び研修・コミュニティ形成・行動変容を促す手法構築・排出実態調査・実行計画（区域施策編）策定・各種施策形成に係る企画支援に加え、補助金・企業マッチング・事例紹介など幅広く情報サポートを展開。 ● 北海道庁環境生活部ゼロカーボン推進局出向時には、脱炭素まちづくりや再エネ普及に関する新規事業（予算事業・民間協定事業含む）の企画立案及び運用を担当。その間で得たノウハウと地域内外のネットワークをもとに自治体の事業設計支援を提供。 |
|----------------|--|

| | |
|----|--|
| 一言 | <p>脱炭素を筆頭に、多くの施策が高度・複雑化し地方自治の負荷が増す中、今後も公共サービスを維持していくには、これまで以上に多様な主体との補完的連携が求められるかと思います。</p> <p>脱炭素と豊かな地域社会の実現に向け、地域内外の意志ある主体を繋ぎ、共創の具体化まで地域に寄り添うコーディネーターとして、少しでも皆さまのお力になれば幸いです。</p> |
|----|--|

| | |
|-------|---|
| 参考URL | <ul style="list-style-type: none"> ● 自治体の担当者のあなたに向けて『このマチの脱炭素物語。』制作監修（（公財）北海道市町村振興協会編集・発行） https://do-shinko.or.jp/zerocarbon/ |
|-------|---|